

議会広報特別委員会

■情報管理及び発信の一元化をめざして

議会広報特別委員会から「情報管理及び発信の一元化」について、中間報告をいたします。

本委員会は、平成23年第2回臨時会において設置され、広報活動のあり方について、一元化した情報管理のもとで情報提供が行えるよう調査をしております。

情報の媒体には、「議会広報誌」・「ホームページ」・「FMラジオ」・「各種懇談会」・「議会報告会」等いろいろなものがあり、その選択した媒体の管理については、一元的な体制整備により慎重かつ適正な対応が必要となります。また委員会では、議会報告会において市民から出された「更に見やすい誌面にしてほしい」・「一般質問のページ数の再考をしてほしい」・「質問時間の掲載をしてほしい」などの議会広報の意見についても確認し、協議を行っているところですが、まだま

だ最終的な協議には至っていない現状です。

また、ラジオふらのについては、「難視聴地域問題の解消」「カバー率の向上」「放送のあり方」について、ホームページについては、掲載内容項目の検討などの細部協議について、今後さらに項目ごとに課題を整理し議論することとしています。

いずれにいたしましても、市民により分かりやすい情報をどのように伝達するか、議会が取り組む方策について、今後も活発に議論を進めていきたいと思

います。以上、議会広報特別委員会からの中間報告といたします。



編集作業中の広報委員

平成22年度決算審査特別委員会報告

第3回定例会において継続審査の付託を受けた平成22年度決算歳入総額は、一般会計では1

2,432,318千円、特別会計(国民健康保険・介護保険・老人保健・後期高齢者医療・公設地方卸売市場事業・公共下水道事業・簡易水道事業)5,737,599千円、歳出総額一般会計12,111,283千円、特別会計5,693,235千円で実質収支総額は259,943千円で前年度より20,757千円減額しています。

企業会計は水道事業決算額432,954千円、ワイン事業営業収益423,004千円です。認定第1号より認定第10号の、平成22年度富良野市一般会計ほか各会計歳入歳出決算審査に当たっては、9月16日に審査日程、要求資料の検討並びに決算内容について会計管理者から総括的に説明を受け、11月9日、10日、11日の3日間にわたり、所管部ごとの審査を行いました。審査では、「地域会館維持管理

費」「移住促進事業費」「山部地区コミュニティカー運行事業費」「ごみ減量と再資源化啓発事業費」「ふるさと雇用再生特別対策事業費」「緊急雇用創出事業費」「安全・安心農業推進事業費」「農村実態調査事業費」「高温多雨等被害支援事業費」「ふらの観光協会補助金」「市道橋長寿命化修繕計画策定事業費」「河川河床浚渫事業費」「住宅リフォーム促進事業費」「教師用教科書・指導書購入経費」「太陽光発電導入事業費」「放課後子ども教室推進事業費」等に対し質疑が行なわれました。

また、11月11日には3日間にわたる審査の内容を踏まえ、今後の委員会の進め方を協議の結果、さらに市長との意見交換が必要との判断に立ち、11月18日に日程を設けたところです。

意見交換においては、「ふらの観光協会補助金」「移住促進事業費」「住宅リフォーム促進事業費」「安全・安心農業推進事業費」の4項目に対して行いました。審査結果については、認定第1号の一般会計より認定第10号までの10件について、全会一致で「認定すべきもの」と決定いたしました。